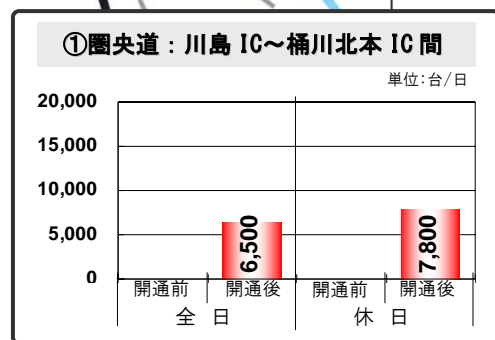
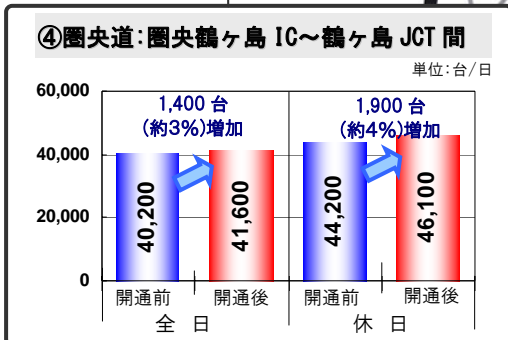
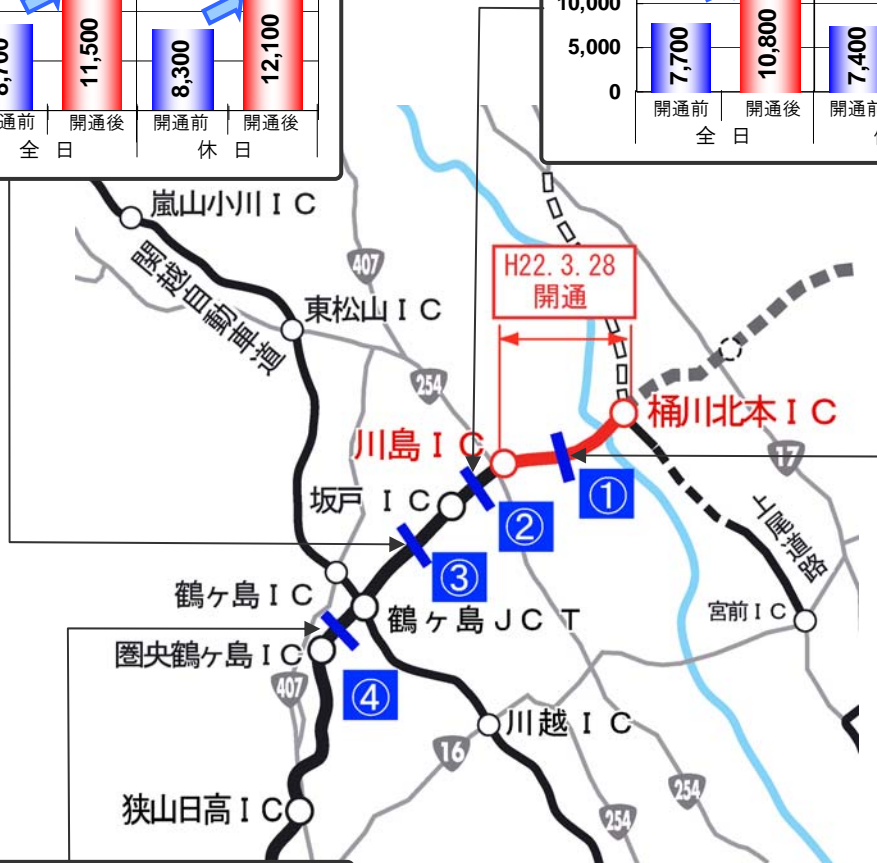
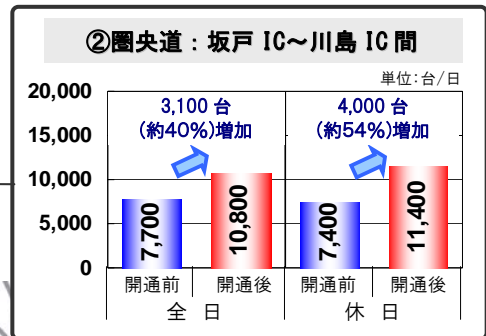
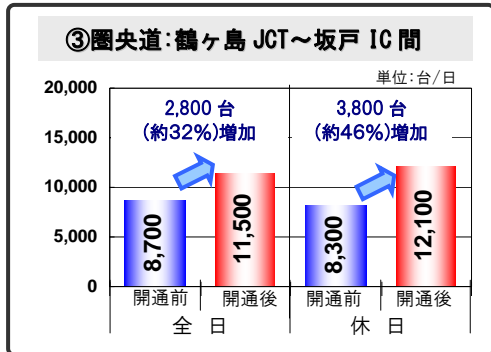


■ 新たに開通した圏央道(川島IC～桶川北本IC間)を、1日あたり約6,500台が利用

- ① 平成22年3月28日に開通した圏央道 川島IC～桶川北本IC間の開通1カ月後の平均交通量は6,500台/日でした。(休日は7,800台/日)・・・①
- ② 圏央道の利用交通量が開通前(H22.2.1～H22.3.27の開通直前の2ヶ月間の平均交通量)と比べ、鶴ヶ島JCT～坂戸IC間で約32%増加、圏央鶴ヶ島IC～鶴ヶ島JCT間で約3%増加しています。・・・③、④

圏央道の交通量の変化



開通前の交通量はH22.2.1～H22.3.27の日交通量の平均値
 開通後の交通量はH22.4.1～H22.4.30の日交通量の平均値
 ※交通量はETC車以外も含む全車種合計の断面交通量(トラフィックカウンター
 [道路に備えつけられている交通量(概数)の自動計測装置])による速報値。

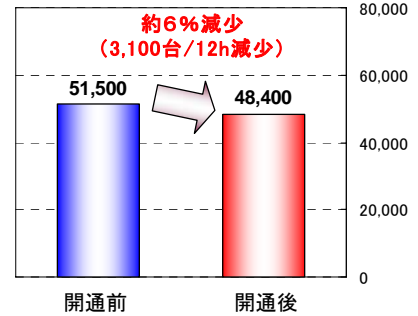
■川島 IC～桶川北本 IC の開通により、荒川渡河部の交通量が減少

3 圏央道桶川北本 IC の開通により、荒川渡河部の一般道（御成橋・荒井橋・太郎右衛門橋・開平橋）の交通量が約3,100台/12h（約6%）減少しました。

荒川渡河部の交通状況の変化

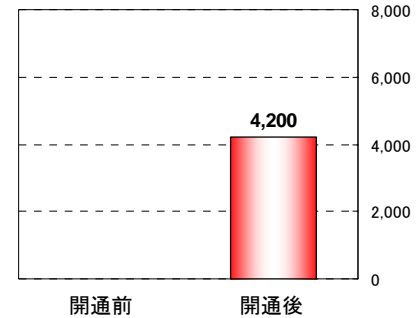


荒川渡河 4 橋の断面交通量 (台/12h)



注) 断面交通量は①、②、④、⑤の合計

圏央道荒川渡河断面交通量 (台/12h)

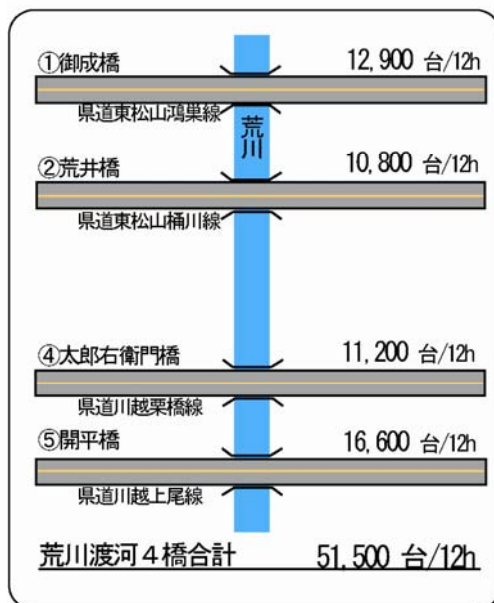


調査日

開通前: 平成 21 年 10 月 6 日 (火) と平成 22 年 1 月 26 日 (火) の 12 時間交通量 (7:00～19:00) の平均値

開通後: 平成 22 年 5 月 11 日 (火) の 12 時間交通量 (7:00～19:00)

開通前



900台(約7%)
減少

1,400台(約13%)
減少

300台(約3%)
減少

500台(約3%)
減少

3,100台(約6%)
減少

開通後

